



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 呼吸器内科・今井 亮介

【研究責任者】

聖路加国際病院 呼吸器内科 今井 亮介

当院で喘息の治療にバイオ製剤（生物学的製剤）を処方された方を対象としたバイオ製剤の適切な選択に関する研究

1.研究の対象

2009年1月～2022年12月に当院で喘息に対して下記のいずれかのバイオ製剤を処方された方

オマリズマブ（ゾレア）
メポリズマブ（ヌーカラ）
ベンラリズマブ（ファセンラ）
デュピルマブ（デュピクセント）

2.研究の目的・方法

近年喘息に対するバイオ製剤が開発され、複数の異なる作用機序のバイオ製剤が使用可能となり患者さん一人一人に合わせた適切な処方ができるようになりました。しかしながら患者さんに合わせた最適なバイオ製剤の使い分けについては、十分には定まってはいません。今回バイオ製剤を使用した方について調査することで、バイオ製剤の適切な選択に役立てることが目的です。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

研究期間は当法人研究機関の長の実施許可後～2024年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、病歴、喘息の治療歴、合併症、カルテ番号 等
《検査》 血液検査、胸部画像検査、肺機能検査 等